

第11期福岡歴史観光市民大学 受講申込書

お名前 _____

ご住所 _____

連絡先 電話番号 _____

いただいた個人情報は福岡歴史観光市民大学以外の目的では使用いたしません

【申込み】郵送/電話/FAX/Email いずれかでNPO福岡市民の会にお申込みください

810-0042 福岡市中央区赤坂1-12-15 読売福岡ビル7階

電話： 092-716-8238

FAX： 092-716-8254

Email: staff@fukuokajokorokan.info

第11期(平成30年度)福岡歴史観光市民大学 カリキュラム

講義時間：毎回10:00～12:00 1回目7月2日と20回目11月19日は9:30～12:00

(講義日程・テーマは変更になる場合があります)

(敬称略 役職名は2018年2月現在)

回	月	日	曜日	講義テーマ	講師	役職
1	7	2	月	明治維新と福岡	石瀧 豊美	福岡地方史研究会 会長
2	7	9	月	東長寺・藩主菩提寺と五重塔	藤田 紫雲	東長寺 住職
3	7	17	火	筑前琵琶を楽しむ	寺田 蝶美	筑前琵琶保存会 師範
4	7	23	月	茶の湯の器 — 茶碗考	伊藤 嘉章	九州国立博物館 副館長
5	7	30	月	黒田藩主の素顔	福田 千鶴	九州大学 基幹教育院 教授
6	8	6	月	文化財の保存と修復の考え方と実践	木川 りか	九州国立博物館 博物館科学課長
7	8	20	月	香椎宮の縁起と祭典	足立 憲一	香椎宮 宮司
8	8	27	月	古代・中世の国際海路の変遷	西谷 正	海の道むなかた館 館長
9	9	3	月	仏像 — 教理上の性格と姿の特徴	錦織 亮介	福岡市美術館 館長
10	9	10	月	福岡観光の実態と未来戦略	千 相哲	九州産業大学 商学部 学部長
11	9	18	火	博多弁と博多にわかと〇〇と	山田 広明	「博多町家」ふるさと館 学芸員
12	9	25	火	道具で見る日本料理の歴史	松隈 紀生	元中村学園大学教授
13	10	1	月	浮世絵のオモテとウラ ~夢と現実の構図~	中山 喜一郎	福岡市美術館 副館長
14	10	9	火	博多の伝統工芸と今後の活性化	木村 誠	はかた伝統工芸館 館長
15	10	15	月	能楽のお話 — 舞台での役割	塩津 圭介	喜多流能楽師
16	10	22	月	糟屋評家・夷守駅と古代道路	西垣 彰博	粕屋町教育委員会 社会教育課文化財係 主幹
17	10	29	月	九州の鉄道の歴史	石井 幸孝	NPO福岡市民の会 理事長
18	11	5	月	モノづくりの近代日本を支えた福岡人士	有馬 学	福岡市博物館 館長
19	11	12	月	江戸時代の朝鮮通信使	一瀬 智	九州国立博物館 主任研究員
20	11	19	月	黒田藩の長崎警備	田坂 大藏	福岡市博物館 顧問

* 希望者向けに下記の行事を予定しています。参加費別途。

10月 9日（火）12:30～14:00 昼食交流会(受講者同士の交流会)

10月 20日（土）14:00～16:00 学外研修 博多まち歩き(はかた伝統工芸館、「博多町屋」ふるさと館、東長寺などを見学)